

# 衝撃試験(強度試験)

2020年4月1日更新

## 試験内容

金属材料に衝撃を与えて、吸収されるエネルギーを測定するシャルピー衝撃試験

## 設備の概要

シャルピー衝撃試験機 (300J)

## 試験温度

【常温から-30℃まで】

センター保有の恒温槽にて対応します。

【-30℃から-70℃まで】

ドライアイスの持ち込みをお願いします。

【-70℃より低温】

対応しておりません。

## 準備の仕方

試験片はJIS Z 2242「Vノッチ試験片」もしくは「Uノッチ試験片」に基づきご準備ください。

なお、試験片の製作依頼には対応しておりません。

## 関連規格

JIS Z 2242「金属材料のシャルピー衝撃試験方法」

JIS G 0416「機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調整」

